

北九州市立図書館がおすすめする本の一部です
参考にしてください

27000 冊ガーデン

大崎 梢／作
双葉社

死体のあった場所に本を忘れた。相談を受けた司書の駒子は、書店員の敬斗と事件の謎に挑む。本が導く真相とは。巻き込まれた生徒を救うべく、図書室から始まるミステリーが今、動き出す。

ヒットラーのおすすめ

ジャッキー・フレンチ／作
さくまゆみこ／訳
鈴木出版

「もしヒットラーに娘がいたら」。バスを待つ間の物語が、僕の心を揺さぶる。もし自分の親が独裁者なら、自分は戦争を止められたか。家族の絆と個人の責任について鋭く問い直す。

令和8年度 松本清張記念館

中学生・高校生読書感想文コンクール
課題作品（※は作品が収録されている書名）

「砂の器」

※『砂の器』（上・下）新潮文庫など

「高校殺人事件」

※『高校殺人事件』新潮文庫など

「恋情」

※『西郷札』新潮文庫など

北九州市立図書館の連絡先一覧

図書館名		電話	所在地
中央図書館		571-1481	小倉北区内 4-1
子ども図書館		571-0011	
地区図書館	門司	321-6515	門司区老松町 3-3
	小倉南	952-4511	小倉南区若園四丁目 1-60
	若松	761-2942	若松区本町三丁目 11-1 ベイサイドプラザ若松 3 階
	八幡	671-1123	八幡東区尾倉二丁目 6-1
	八幡西	642-1186	八幡西区岸の浦二丁目 2-1
	戸畑	871-3464	戸畑区新池一丁目 1-1
分館	大里	371-4646	門司区高田二丁目 2-18 大里柳市民センター 2 階
	新門司	481-1153	門司区吉志新町二丁目 1-1 新門司地区複合公共施設 1 階
	そねっと	475-0120	小倉南区下曽根四丁目 22-1 曽根出張所 2 階
	島郷	701-3991	若松区鴨生田二丁目 1-1 島郷合同庁舎 2 階
	折尾	601-1999	八幡西区堀川町 5-23 オリオンテラス内
	八幡南	618-8441	八幡西区茶屋の原一丁目 6-1 八幡南出張所 2 階

<問い合わせ先・読書ゆうびん送り先>

北九州市立子ども図書館

子ども読書活動推進係

〒803-0813

北九州市小倉北区内 4-1

TEL 571-0011

毎月 **23** 日は、**読書** の日

令和 8 年度

夏の読書カード

▶ 読書の記録

▶ 家読（うちどく）

▶ 読書ゆうびん

チャレンジ
しよう！



北九州市立子ども図書館
マスコットキャラクター
「ヨンダ・コト・アール」

中学校 年 組

名前

夏の間も

楽しく本を読みましょう！

コンビニ兄弟

- テンダネス門司港こがね村店 -

町田その子／作
新潮社

門司港のコンビニに立つのは、魅力的な店長・三彦。一癖ある客が持ち込む厄介な悩みが、三彦の手で鮮やかに解きほぐされていく。店長が隠す秘密とは一体何なのか。あなたもいつの間にか、この店と店長の不思議な魅力に引き込まれる。

リズム

森 絵都／作
講談社ほか

中学生のさゆきは、いとこの真ちゃんが大好き。周囲の反対や別れを経験しながら、自分だけの「リズム」を見つける3年間の成長物語。続編「ゴールド・フィッシュ」も収録。

似ている英語

おかべたかし／作
やまでたかし／写真
東京書籍

small と little、cow と ox。日本語では同じでも、英語では使い分けが必要な単語を写真で解説。それぞれの言葉が持つイメージの違いを写真で見比べることで、意味の差を理解できる。



ぼく・わたしは、 7月～8月に 冊本を読みます!

※下の表に、読んだ日、本の題名、おすすめ（○）を記入しましょう。

[illegible]

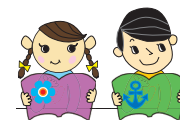
※自分が読んだ本を、友達など多くの人に読んでもらいたいと思ったら、「おすすめ」の欄に○を付けてください。



 家読 (うちどく) にチャレンジ

「家読（うちどく）」とは、「家族で読書」することです。家族みんなで同じ本を読んで、その本の面白かったところや、よかったことなどを話し合ってみましょう。

「家読」をしたら、『感想ノート』を作ること
をおすすめします。家族の読書の記録として、
また、成長の記録として残すことができます。
記入例を参考にして、家族で取り組んでみま
しょう。



感想ノートの記入例



本の名前	読んだ人	家族の感想
〇〇〇〇 〇〇	私	読んでいてドキドキしたけど、なんでも正直に言うことが大切なんだって思いました。
作者 筆者	母	お母さんも小さいときに読んだよ。懐かしく感じながら読んでいると、子どもの頃を思い出しました。
△△△		
出版社	父	登場人物について教えてくれてありがとう。新しい発見があったようだね。
□□□□ □□		
おすすめ	妹	おねえちゃんによんでもらってうれしかった。またよんでね。
		

この本を「ほかの人におすすめしたい」と思ったら、「おすすめ」の欄に○を記入しよう

感動した本を「読書ゆうびん」で
紹介しよう



「読書ゆうびん」とは？

読んでもらいたい、たくさんの人にすすめたいと思う本を、郵便はがき形式で紹介するものです。読んだ感想や印象を文やイラストで伝え合うことで、よい本に出会い、読書に親しむきっかけができます。

また、はがきで自分の思いを相手にわかりやすく伝えようとするこゝで、表現力を伸ばすことにもつながります。

おすすめの本に出会えたら、「読書ゆうびん」
を子ども図書館にも送ってください。

(宛先：裏表紙参照 送付期限：9月12日)

※はがきの表に、学校名、学年、氏名を明記してください。
 ※届いた「読書ゆうびん」は、館内に掲示させていただくと
 ともに、来年度の参考作品として掲載させていただくこ
 とがあります。（学校名、氏名等は載せません）



参考作品

令和7年度に届いた「読書ゆうびん」



「初恋まねき猫」
作 小手鞠 るい



「狐笛のかなた」
作 上橋 菜穂子